



年 組 名前

道新でワークシート

コンサドーレ

(3日・札幌ドーム)

後半序盤集中力欠く

データは語る

札幌 3 $\left(\begin{smallmatrix} 1-0 \\ 2-3 \end{smallmatrix}\right)$ 仙台

前節まで3試合連続無得点だった札幌。仙台戦では3ゴールを挙げながら引き分けに終わった。1-0で折り返した後半の序盤に集中力を欠き、3失点したのが響いた。

試合を通して札幌ペースだった。前半は前線からのプレスがはまって球を保持。後半になって、仙台が前線の人数を増やす布陣に変えてから札幌は後手に回る。後半12分までに3失点した。今季ここまでの21試合を見ても、後半の入り方の悪さが低迷の要因になっている。

仙台戦では3失点してから再び主導権を握ることができて同点に追いついた。大卒新人の金子の動きが良く、右サイドを何度も突破。動き出しの質も高く、前半25分には福森のロングボールに反応し、アンデルソンロペスの先制点をアシストした。(喜代吉健介)

2020年10月8日(木) 朝刊 全道遅版 スポーツ 21P(記事は再編集しています)

① 記事の内容として、適当ではないものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 3日の試合では、前半は前線からのプレスがはまって球を保持。
- イ 3日の試合で、札幌は後半に3失点した。
- ウ 後半の入り方の悪さが低迷の要因になっている。
- エ 3日の試合では3失点してから再び主導権を握ることができなかった。

② 北海道コンサドーレ札幌が、今より強くなるためには、どうすべきだと考えますか。記事の内容をふまえて書きなさい。